

様式第 7 号(第10条関係)

炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー
給湯湯沸設備・乾燥設備・簡易サウナ設備
一般サウナ設備・ヒートポンプ冷暖房機
火花を生ずる設備・放電加工機

設置届出書

蟹江町消防長 殿						〇〇年〇月〇〇日	
届出者 電話 (95) - 5121番							
住所 蟹江町大字蟹江本町字クノ割 10番地							
氏名 蟹江株式会社 代表取締役 蟹江太郎							
防火対象物	所在地	蟹江町大字蟹江本町字クノ割 10番地 電話 95 - 5121番					
	名称	蟹江株式会社			主要用途	工場	
設置場所	用途	作業場	床面積	1,200 m ²	消防用設備等又は特殊消防用設備等	消火器 自動火災報知設備 屋内消火栓設備	
	構造	鉄骨造	階層	1階			
使用する気体燃料、液体燃料等の区分により具体的に記入してください	種類	ボイラー					
	年月日	〇〇年 11月30日		竣工(予定)年月日	〇〇年 1月10日		
	要	出力 1,400W 伝熱面積 21.5 m ² 燃料量 126.7ℓ/h					
	種類	第4類第3石油類 (A重油)		使用量	1,267ℓ/日		
設備	燃料・熱源・加工液	異常高温時燃料遮断装置				一日の使用量に換算した量を記入してください。	
	安全装置						
取扱責任者の職氏名		取扱主任 蟹江一郎					
工事施工者	住所	蟹江町本町〇丁目〇〇 電話 95 - 5121番					
	氏名	株式会社蟹江 代表取締役 蟹江三郎					
※ 受 付 欄				※ 経 過 欄			

- 備考 1 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 2 階層欄には、屋外に設置する設備にあっては、「屋外」と記入すること。
- 3 設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。
- 4 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
- 5 火花を生ずる設備及び放電加工機以外の設備にあっては、使用量欄には1時間当たりの入力を記入すること。
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。
- 7 当該設備の設計図書を添付すること。